

KYT(危険予知トレーニング)



回答例

危険予知ポイント

- ①右折してきたトラックと衝突する。
- ②急ブレーキをかけた前車に追突する。

※右折レーンのトラックの動きに注意する

- トラックの運転者は、自車が徐行していることから交差点に進入しないと考え、右折を開始する可能性があります。
- 対向トラックの動静に注意しつつ、前方の道路に自車のスペースが空いたことを確認してから交差点に進入しましょう。

※車間距離を十分にとって走行する

- 対向車線には右折横断しようとする乗用車が見えます。前車との車間距離を詰めていると、右折横断する車に気付いた前車が急ブレーキを踏んだ場合、追突するおそれがあります。
- 前車の急ブレーキを予測して、追突することがないように車間距離を十分にとって走行しましょう。

- どのような危険が予測されますか？
- どのような運転をすれば安全ですか？

状況説明

前方が渋滞している交差点に徐行しながら進入しようとしています。対向車線の右折レーンにトラックが指示器を点灯させながら進行してきました。

自車はこのまま直進したいのですが……。

ドライバーとして

- イラストを見て、この運転場面に潜む危険要因を挙げてください。
- この場面での安全な運転方法について考えてください。

同乗者として

ドライバーにどのようなアドバイスをすればいいでしょうか。考えてください。